

令和2年8月8日

保護者・生徒の皆様

箕面学園高等学校
校長 大長 庸祐

Ⅰ 学期終業式を迎えて

現在皆さんは以前とは違う毎日を過ごしていると思います。当たり前のことが当たり前で無くなっています。今はどうでしょう？毎朝の検温、マスクの着用、消毒、人との接触に気を使うなど全てにおいて、当たり前に思っていたことと、大きく違うことが求められています。そうすることが、コロナウィルスの感染拡大を防ぐ手段となります。我々一人一人が意識をして行動して、感染拡大を防ぐということが今必要とされています。

明日から夏休みに入りますが、今回はいつもの夏休みとは違います。感染を拡げないということを意識した行動をしなければなりません。感染リスクの高い所へは行かない。例えば、人が沢山集まるところは避ける。今はカラオケボックスなどには行かない。また、大人数で集まらない。マスクをする。特に近くで人と話をするときは忘れずマスクをするなどを、意識をして夏休みを過ごしてください。

また同時に、熱中症にも注意してください。毎日、非常に暑い日が続いています。熱中症の症状というのはコロナウィルスの感染とよく似た症状を示します。以前であればすぐ治療してもらえたものが、まずコロナウィルスの感染を疑ってからの治療となります。一刻を争うときに、その分治療開始まで時間がかかります。また入院ということになると、コロナウィルスに感染して入院の必要な方のベッドの数を減らしてしまうことにもなります。

いろいろなことを話しましたが、コロナウィルスに感染しない、感染させない、ということをしっかり意識して、行動してください。それと、いつも話をしていますが、箕面学園高等学校の生徒であるということを自覚し誇りをもってこの夏休み毎日の生活を送ってください。